

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2012-2013



名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
■会長 / 宮崎 良一 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 東山 直史
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

第1048回

2013年5月28日(火) 曇り 第42回

～ 出席奨励月間(地区)～

斉唱 それでこそロータリー
出席 会員55名(出席率算入人数48名)
出席43名 出席率89.58%
前々回補填率91.84%(5月14日分)

会長あいさつ

会長 宮崎 良一さん

皆さま、こんばんは。児島さんに被災地に再度行っていただきましたので私達の行った被災地の支援状況の報告をしていただきます。その内容を基に今後の我々の支援の成すべき事を考えていきたいと思えます。



報道によりますと、アベノミクスで景気はよくなってきていますが、復興の状況自体はまだまだだというのが現実だと思います。今後もしっかり見ていきたいと思えます。

今日の新聞に国会議員の資産が公開されていました。これ自体、制度的には国会議員が地位を利用して不法な収益を上げないよう監視するという意味で公開されているのですが、実際公開が出来ているのかどうかは若干問題があるようです。国会議員の平均資産が約32,300,000円だという事です。これが20年前の国会議員の資産より6割減っています。これはお金が無くても国会議員になれる、普通の人で国会議員になれるというように考えられます。

また資産の実態を正しく反映していないのではないかと考えられます。この資産の中には普通預金が入っていません。不動産も固定資産の評価額で出していますので、実勢価格からみると相当低めだという事が言えます。そのため資産が0の人が60名もいるそうです。国会議員の収益について監視するというのは、有権者にとって大事な事だと思います。制度的にも多少問題があるのではないかとこの事は、是非皆さま関心を持って見て行って下さい。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

- 6月4日に今年度最終の理事会が開かれます。夕方5時から17階「バイン」で開かれます。
- 次年度の会員名簿の締切りが今日までです。まだ

未回答の方は事務局までよろしくお願ひします。

- 海外出張届が白藤さんから出ています。6月3日から6月10日まで行先は台湾です。

ニコボックス

- ◆ 児島さん、卓話がんばって下さい。

伊藤 圭一さん 佐々木 暢さん 加藤 英敏さん
鈴木 清詞さん 坂田 信子さん 中村 勝さん
朝比美和子さん 入谷 直行さん 川瀬 悟さん
宮崎 良一さん 三浦 隆さん 木下 福郎さん
大平 明子さん 武藤 正行さん 本多 利郎さん
白藤 憲雄さん 三島多恵子さん 田中 一雄さん
鈴木 一博さん 川村 繁生さん 大橋さなえさん
山本 誠一さん 細井 俊男さん 東山 直史さん
新原 尚さん 佐々木元彦さん 牧野 好弘さん
榊原 和美さん 中西 芳子さん 久米 伸治さん

- ◆ 2010-11年度社会奉仕委員長として、復興支援事業のご報告をさせていただきます。 児島 徳和さん
- ◆ 5月14日のメーキャップは今日出来ませんでした。出席・ニコボックス委員長さんすみません。

木村 猛さん

本日合計 36,000円 累計 1,127,000円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

米山奨学生カウンセラー紹介

三島多恵子さん

今回、6月の第2例会から米山奨学生として台湾のリン・イレイさんという方が出席します。とても可愛らしいよい方です。写真を回しますのでご覧下さい。

東日本大震災被災地支援報告

児島 徳和さん

被災地の支援事業の報告と現地での復興の現実を見て参りました。東海・東南海・南海の3連動巨大地震が予測されていますが、その被害にあった時の事をイメージしていただきながら今日のお話を聞いていただくと多少役に立つかと思ひます。



飛行機で県営名古屋空港から花巻空港まで行きま

した。今回被災地支援事業をしましたのは、大船渡市と気仙沼市ですが、いろいろな地域を見てみようという事で、宮古から三陸海岸を通って大船渡と気仙沼へ行きました。帰りには有名な玉川温泉によって参りました。

GH再建の経過とありますが、これは大船渡市にあります社会福祉法人大洋会大洋学園がやっています。GHはグループホームという意味合いで、その名称が「もみじ」という事です。そこが港の近くにありましたが、津波で流出してしまいました。3月11日の地震がおきてから、我がクラブは20周年事業を終えて当初よりも4,000,000円ぐらいお金が残ったため、当時の会長であります太田さんの提案で支援事業に充てる事になりました。その当時私は社会奉仕委員長でしたので4月末に行って参りました。

当初は、まずどのような状況か、実情調査が主として、要望等をお聞きするため2カ所まわって参りました。今回3月末に完成して、2年経ってお互い今だから言える本音の話が出来ました。そこで、名南RCと台湾3クラブの資金が弾みとなり動き出したという事を初めて知りました。

名古屋から来たクラブが支援してくれているのに地元も頑張らなくてはと、大船渡西RCの会員の方が自らも被災している中、大洋学園のGHの再建をしようという事になっていったようです。

平成23年の9月にアメリカアズとARジャパン難民を助ける会というアメリカの団体から支援の申し入れがあり、様々な所から出てきたそうです。当初は、平成23年3月にあって、平成24年3月に1年で再建する予定をしていたようです。しかし、国および県や市の復興計画が中々定まらなくて、申請を出すたびに基準が変わり修正を余儀なくされたため、鉄筋の太い柱になっております。

当初は木造平屋の予定だったそうです。建物が20,000,000円、土地が20,000,000円の合計40,000,000円の予定でしたが、復興計画で震災の事を踏まえて基準がどんどん厳しくなってしまったため、鉄筋にして、取得した年の隣の用地に崖地があったため単純な擁壁を作る事になり、最終的には60,000,000円まで掛かってしまいました。土地取得からだ80,000,000円掛かりました。変更していくたびに当然資金の調達もしていかななくてはならないので、時系列的に様々な所が援助をしてきてくれていたおかげで建物が建ちました。資金的な量はアメリカアズとARジャパンが多かったようです。

RC関係でのトータルは、名南RCと台湾の3クラブ合同で6,000,000円供出させていただきましたが、RC全体で21,000,000円ぐらいだったと教えてくれました。この建物は最新の設備になっており、火災報知器・火災報知器など完備され、太陽光パネルも設置されました。玄関のすぐ横には、名南RCという立札を立ててくれています。協力が多大であった所は看板ののっています。

冒頭で話しましたが、復興に対してどのように取り組んでいるのかというお話をさせていただきたいと思います。現地の状況は、失業保険が延長になりましたが、この3月末でそれも終わります。被災された方は仕事が無くても失業保険がありましたがいよいよ4月から無くなってしまうので働かなくてはなりません。復興事業で様々な業種が求人をしていますが、全く集まりません。実は金額の問題では

なくて、2年間働いていない中、失業保険が貰えたため、働く意欲を無くしてしまった方がかなり多いのではないかと思います。やはり行政を充てにして待っている所は復興がうまくいかず、自力でやっというところとして待っている所は復興していていると思います。

大洋学園の園長さんに紹介された民宿へ行きましたら、津波で流された方でした。当時の事をお聞きしましたら、家族全員仕事に出ていて皆無事だったという事でした。この民宿は今年の秋に完成したそうです。民宿の主は東京の大学出身で、大学時代の友人が連絡を取り合って声を掛けてくれたそうです。そのような支援、言葉掛けがやはり嬉しかったとおっしゃっていました。それに応えるため、自分は何か形や行動を起こさないといけないと思い、再建を決意したとおっしゃっていました。

復興という我々はハードな部分を想像しがちですが、今回現地の方にいろいろ聞いてみると、やはり気持ちの方が大きいのかなと思いました。翌日に気仙沼の旭が丘学園に行きました。地震で建物に相当亀裂が入りまして、サッシがほとんど外れてしまったので取り換えをしました。相当太いサッシに変わっていました。

今回復興は、ご自身が早くビジョンを持ち、形あるアドバルンをあげる事が大事なのだと思いました。ただまだ2年半ですので、これから復興をどうしていくのかをつぶさに見ていく中に我々の教訓としていく事があるのかなと思いました。また折がありましたら、足を運ぼうと思っています。

最後に玉川温泉に行って参りました。一言で申し上げますと、すごい所でございます。テレビなどは錆びてしまうため、何もありませんでした。水道管も錆びていました。見るからに効果は高いだろう、効くだろうと感じました。早速お風呂に入りましたら、原泉の50倍に薄めたもとと、100倍に薄めたものに分かれていました。なぜかと言うと、いきなり入ると皮膚障害が起きる方、強すぎて湯あたりされる方が多いようです。初めての方へのマニュアルがきちんとあります。温泉のお湯を飲むといいというのがありましたので飲みました。どうも10分の1以上に薄めて飲まないといけけないのに、半々ぐらいで飲んでしまいました。とても不味かったです。翌日名古屋に帰り、トイレに入った時に硫黄の匂いがすごくしました。サウナに入った時は、体と汗からも硫黄の匂いがしました。それだけ効いているのだなと思いました。先程の玉川温泉の水を買ってきましたので、体験されたい方はおっしゃって下さい。とてもすごいです。どうもありがとうございました。

第 1050 回例会 (6月11日) のご案内

会員卓話 大平 明子さん